

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)マルナカ物部店 新築工事	階数	地上1F
建設地	兵庫県洲本市物部三丁目638-1他	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条地域	平均居住人員	653 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,475 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年11月 0.0	評価の実施日	2024年5月21日
敷地面積	9,054 m ²	作成者	(株)加藤建築事務所
建築面積	3,054 m ²	確認日	2024年5月22日
延床面積	2,866 m ²	確認者	(株)加藤建築事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 54%
③上記+②以外の 54%
④上記+ 54%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.1
Q2 サービス性能: 3.4
Q3 室外環境(敷地内): 2.5
LR1 エネルギー: 3.6
LR2 資源・マテリアル: 3.0
LR3 敷地外環境: 3.7

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 設計上の配慮事項		
総合	地域生活に貢献できるよう周辺地域に馴染んだ店舗設計。不特定多数の方が利用する施設であるため安全に配慮した設計を目指している。	その他 特になし
Q1 室内環境	居室の換気量は建築基準法等で定める必要換気量の2倍以上の能力を有する機器を選定している。また他に建築材料に含まれる化学汚染物質の低減や、敷地内を全面禁煙とするなど、良好な空気質環境の確保に務める。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の空地は可能な限り緑地帯とし、緑豊かな景観の形成を図るように努める
LR1 エネルギー	①照明は全てLEDとし、売場基本照明は調光式を採用する ②後方はプルスイッチ付とし状況に応じて照明を間引く ③空調機器はエネルギー効率(COP)の最大の機器を採用する	LR2 資源・マテリアル 各部門(農産、水産、畜産、惣菜等)がそれぞれ作業場を持ち水道使用量が多くなるため、節水に努める。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される